

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会事項（文書回答）の内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	篠町 自治会	アフターコロナ 働く女性や子育て世代の 住みよいまちづくりについて ① 第2波、第3波に向けての子育て支 援、親の収入減対策について	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への生活を支援する取組の一つとして、国制度や市独自の支援策として、臨時特別給付金の支給などによる支援に取り組んでいるところです。</p> <p>本市では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への生活を支援する取組の一つとして、これまで、国の制度である児童手当を受給する世帯に対して、臨時特別給付金（一時金）の支給を行いました。</p> <p>また、それに先立ち本市独自の支援策として、新型コロナウイルス感染症対策による学校等の臨時休業に伴い、特に就業環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭や就学援助を受けている家庭の生活の安定を図るため、令和2年4月分の児童扶養手当受給者、令和2年4月分の就学援助の認定を受けた児童生徒の保護者のいずれかに対して、対象児童1人につき2万円を「新型コロナウイルス感染症対策に伴う子育て緊急支援給付金」として、支給を行いました。</p> <p>今後につきましては、国の令和2年度第二次補正予算の成立に伴い事業実施する「ひとり親世帯臨時特別給付金」について、できるだけ早く、支給対象者に給付金の支給を行うとともに、第2波、第3波に対しても子育て世帯の皆さんの生活を効果的に支援ができるよう、努めてまいりたいと考えています。</p>	こども未来 部長	①実施	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への生活を支援する取組の一つとして、これまで、本市独自の「新型コロナウイルス感染症対策に伴う子育て緊急支援給付金」、国制度の「子育て世帯への臨時の特別給付金」を支給してまいりました。また、国制度である新型コロナウイルス感染症の影響により生じた、ひとり親世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うための「ひとり親世帯臨時特別給付金」を、支給対象者に、8月から順次支給しているところです。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響のもと、不安を抱えながら妊娠期を過ごし、亀岡市の次代を担うこどもを出産し、育児を行う子育て世帯を支援するための、「亀岡市新生児特別定額給付金」を実施しており、11月から順次支給しているところです。</p> <p><b>【亀岡市新生児特別定額給付金】</b> 支給対象児童：令和2年4月28日から令和3年3月31日までの間に出生した者であって、出生時において、本市の住民基本台帳に記載されている児童 支給額：支給対象児童1人につき100,000円 その他：詳細については、ホームページに掲載しております。</p>

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会事項（文書回答）の内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
2	篠町 自治会	アフターコロナ 働く女性や子育て世代の住みよいまちづくり ② 休校時、子供だけの留守番は心配である。放課後児童会の充実や警察、PTA、町内会などの巡回パトロール組織ができれば安心である。	<p>亀岡市立の小学校等に在学する児童で、放課後、帰宅しても保護者が就労などで不在等の理由により保育を受けることができない児童を対象に、放課後児童会を開設しています。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る学校の臨時休業措置期間中は、夏休み期間と同様に午前8時から午後6時30分まで放課後児童会を開設し、通年入会児童に加え、共働きなどの事情により自宅で子ども達だけで過ごすことが困難な児童につきましても、入会手続きを簡略化し、できる限り各御家庭が希望される日から放課後児童会（入会可能日までは学校）で受け入れ、手洗いや換気などの感染予防対策に努めながら運営をしてきたところです。</p> <p>今後、新型コロナウイルス感染拡大の第2波等の影響により、一斉に学校を臨時休業とする必要が生じた場合には、前回と同様に、自宅で子ども達だけで過ごすことが困難な児童が、直ちに放課後児童会に入会できるように手続きを進め、必要な感染拡大防止対策を講じながら開設して参ります。</p> <p>なお、実際に児童に感染が確認された場合には、感染状況等の把握に努め、児童の健康安全を第一に考え、放課後児童会も一旦閉会とします。なお、再開にあたっては、学校や保健所等の関係機関と連携し感染防止対策を講じ、保護者の皆様が安心して子育てできるよう努めて参ります。</p>	教育部長	①実施	文書回答の内容のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会事項（文書回答）の内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	篠町 自治会	<p>アフターコロナ 働く女性や子育て世代の住みよいまちづくり</p> <p>② 休校時、子供だけの留守番は心配である。放課後児童会の充実や警察、PTA、町内会などの巡回パトロール組織ができれば安心である。</p>	<p>【基本的な考え方】</p> <p>篠町はセーフコミュニティ活動における当初のモデル地区として、地域の皆さまには安全・安心に関する活動を日頃より実施いただいておりますことに感謝申し上げます。</p> <p>地域における安全確保という点におきましては、各交番と駐在所を核に自治会、防犯推進委員協議会、PTA、見守り隊など多くの団体の参画のもと「府民協働防犯ステーション」が組織され、防犯をはじめとした地域課題の解決に向けて様々な活動をしていただいております。</p> <p>亀岡警察署に確認しましたところ、防犯ステーションの活動としては、これまでからも防犯パトロールや児童の見守り、防犯教室などを実施されてきているとのことでした。</p> <p>今後におきましては、当こん談事項を含め安全安心に関する内容について亀岡警察署と連携を密にするとともに、市としましても日本初のセーフコミュニティ認証都市として組織横断的な防犯対策事業を行ってまいりたいと考えております。</p> <p>【今後の対策】</p> <p>府民協働防犯ステーションは、市内14箇所の交番・駐在所を核に、防犯をはじめとした地域の「安全・安心」に関する課題解決に取り組むため、自治会、防犯推進委員協議会、PTA、見守り隊など様々な団体の参画により組織されたものです。</p> <p>防犯ステーションの活動では、これまでからも防犯パトロールや児童の見守り、防犯教室などを実施されてきていることから、今後におきましては、当こん談事項に関する情報共有を行うとともに、市としましても日本初のセーフコミュニティ認証都市として組織横断的な防犯対策事業を行ってまいりたいと考えております。</p>	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会事項（文書回答）の内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	篠町自治会	<p>アフターコロナ 働く女性や子育て世代の住みよいまちづくり</p> <p>③アフターコロナの学力格差、体力格差が心配である。受験生を持つ親やクラブ活動をしている子を持つ親は不安要素が多い。家庭における学習環境の格差を出来るだけ少なくして欲しい。夏期の登下校は、子どもの熱中症や体力低下が心配である。</p>	<p>新型コロナウイルスによる学校の臨時休業により、学習の遅れが心配される中、夏季休業の短縮を行うとともに、各教科の単元の見直し、教育課程全体の見直しを図るなど、各学校と連携し学習保障を進めています。また、運動不足になっていることも想定されることから、当面、体育や部活動開始時には十分に準備運動を行うとともに、身体に過度な負担のかかる運動を避けるなど、生徒の怪我防止に十分注意するよう、各学校に通知しています。特に中学3年生の生徒・保護者は受験や部活動がどうなるのか心配されていると思いますが、現在、状況把握に努めているところであり、部活動については、その時々に応じ、ガイドラインの改定を行うなかで、部活動を今後も安全に継続していけるよう努めております。</p> <p>今年は、基本的にマスク着用での登下校となっており、例年以上に熱中症のリスクが高まっていると考えます。そんな中、登下校時における熱中症の事故防止のため、暑さ指標(WBGT)を参考に、熱中症の危険性が高い時は、距離を十分に保ち、会話をしないということを守ったうえで、マスクを外してもかまわないこととし、こまめな水分補給を行うよう、各学校から児童生徒へ指導いただくようお願いしたところです。</p> <p>家庭における学習環境については、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波や災害などの緊急時に学校が臨時休業する場合でも、学習を止めないようにICT端末を活用したオンライン学習ができる環境を整備していきます。インターネット環境調査により、Wi-Fi環境が整っていない家庭には、モバイルWi-Fiルーターを貸与する等の家庭における学習環境の格差を出来るだけ少なくできるようにしたいと考えています。</p> <p>今後とも、各学校と連携を図りながら、各教科の単元の見直し、教育課程全体の見直しを図るなど、学習保障に努めてまいりますとともに、熱中症をはじめとする児童生徒の安全に対する指導等を行ってまいりたいと思います。あわせて、新型コロナウイルスによる学校の臨時休業など、はじめての状況で、様々なことに対し不安やストレスを抱えることも考えられることから、各学校において「児童生徒の実態把握」や「組織的な早期対応を」を行っていただくとともに、京都府教育委員会より配置いただいているスクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザーの効果的な活用を図り、心のケアに努めてまいりたいと思います。</p>	教育部長	②実施予定	文書回答の内容のとおりです。 (一部実施済)

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会事項（文書回答）の内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	篠町 自治会	アフターコロナ高齢者の住みよいまちづくり ①高齢者のためコミュニティバス路線内 一定区間フリー乗降区間の導入	<p>亀岡市における公共交通に係る取り組みの指針として平成31年3月に策定した「亀岡市地域公共交通網形成計画」において「ふるさとバスのフリー乗降導入」を高齢者等の交通弱者への対応施策として掲げており、本年3月から一部区間においてフリー乗降を開始しました。</p> <p>市街地を運行するコミュニティバスとは異なり、ふるさとバスの停留所は、公共交通としてより多くの人に公平・公正に利用していただけるよう幹線道路等に設定しており、停留所の間隔が長く（フリー乗降区間平均：約900メートル）、夜間の通行も危険な場合がある等の理由から、停留所以外でも乗降できるよう、ふるさとバスの一部の区間でフリー乗降を導入し利便性の向上を図っているところです。</p> <p>フリー乗降は何処でも自由に乗り降りできるものではなく、交通量や道路の形状等、安全が確保されることが最も重要であり、法令上の駐停車禁止場所である交差点や横断歩道付近では停車できませんし、一車線道路やカーブなど後続車に追突される恐れがある場合など、運転手が危険と判断した場合も停車できません。</p> <p>御要望の区間におけるフリー乗降の導入については、馬堀駅から牧田停留所の区間、つまり、見晴団地や夕日ヶ丘団地内は住宅が密集しており、交差点も多く停車できる場所が限られてくること、そして停留所は約200メートル間隔で設置されており十分に徒歩圏内であること等を考慮すると、フリー乗降を導入することは困難な路線であると考えております。</p> <p>なお、現在の篠地区コミュニティバスの利用状況は、1日あたりの利用人数が、4月は、39人、5月は、34人となっており、新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、前年度の同月の約40%減という非常に厳しい状況となっています。</p> <p>現在は試験運行中ということもあり、このまま利用状況が低調なままですと、路線の廃止も検討しなければならない状況となりますので、引き続き住民の皆さまに積極的なバス利用を呼び掛けていただき、多くの方に利用していただきますようお願いいたします。</p>	まちづくり推進部長	⑤困難	文書回答のとおりです。

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会事項（文書回答）の内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	篠町自治会	<p>アフターコロナ 高齢者の住みよいまちづくりについて ②篠町では一堂に会する敬老事業が、会場確保、送迎、安全面で難しい。 今後は記念品配布のみとしたい。助成金の見直しを検討して欲しい。記念品として、市内で利用できるクーポン券等を市で発行できないか。</p>	<p>篠町自治会におかれましては、長年社会に貢献されてきました高齢者を敬うため、これまで会場設営や健康面への配慮など、大変ご苦労されながら敬老会を開催されておりますことについて、自治会役員並びに関係者の皆様に感謝を申し上げますところでは、</p> <p>本年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、3密状態の解消、その他の感染リスクを排除しての敬老会開催は極めて困難であると考えられるため、敬老会の開催を回避されるよう要請させていただきましたことに伴い、自治会から75歳以上の方々に敬老記念品などを贈呈する取組みに対し、市から補助金を交付するものとしてご案内をしているところです。</p> <p>来年度以降の敬老事業につきましては、今年度の各自治会の実施状況なども踏まえ、自治会長その他関係者様のご意見なども伺いする中で、敬老祝賀会の開催を前提とした補助金交付の形式にとらわれず、高齢者の安全と敬老の精神を両立できる事業の在り方について、各町自治会等とともに検討をしていきたいと考えております。</p> <p>なお、亀岡市内の地域商店等で利用できる金券やクーポン券として流通しているものはなく、敬老記念品として利用できるようなクーポン券を市が発行することは難しいものと考えます。</p>	健康福祉部長	③検討	文書回答のとおりです。
7	篠町自治会	<p>アフターコロナ 高齢者の住みよいまちづくりについて ③活動休止を余儀なくされ、高齢者の生きがいや体力の低下が心配される。 アフターコロナの高齢者向け元気回復事業、交流事業の安全な進め方についての講習や指導をして欲しい。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策に関しては、自粛期間が長かったことで、高齢者の心身の機能低下が懸念されています。</p> <p>健康増進課では、健康づくりについて講師を派遣し、健康の保持増進を目的とした講話や実技を行っていますので、希望があればお申し込みください。</p> <p>その他、亀岡市社会福祉協議会が、サロンや居場所などの通いの場の再開に向けた出張相談を行っており、こちらに市保健師が同行して相談対応をしています。</p> <p>サロンや居場所などの通いの場の再開に向けた出張相談窓口は、亀岡市社会福祉協議会となっておりますので、亀岡市社会福祉協議会にご相談ください。</p>	健康福祉部長	①実施	今年度、社会福祉協議会とともに篠町のサロンなどの通いの場4か所に出向き、再開に向けた助言を行いました。また、今年度から保健事業と介護予防を一体的に行う取り組みとして、篠町のサロン3か所に出向き「フレイル予防事業」を実施したところです。